

令和3年度第3回ミニ自然観察会実施結果報告

日 時：令和3年7月3日 午後2時から午後3時まで

テーマ：初夏の花と昆虫 …トンボの生態…

結 果： 朝から雨でしたが、昼前に雨が上がり、予定通り野外で実施できました。

上池では、飛んでいるコシアキトンボやシオカラトンボ、またタンデムしているイトトンボが産卵をしているのを観察しました。さらに池の淵にジッと止まって、雌が来るのを待っている、真っ赤な雄のショウジョウトンボを観察しました。ショウジョウトンボは、他の雄が来ると飛び出して追いかけてまわし、追っ払うとまた同じ所に止まることを知りました。7月になると先端の葉が白くなり、花を咲かせるハンゲショウや、お盆の精霊棚にお供えするミソハギなどの植物も観察しました。

ジュンサイの池では、開花している地味な花を観察しました。お盆の精霊棚に使うマコモや、ヒメガマの花、オニビシとトチカガミは、水に浮かぶための浮袋が付いていることなどを観察しました。

ショウジョウトンボを捕獲して、トンボの顔を観察して、虫を食べる鋭い顎が開いているのを見られました。最後に、トンボの交尾の話を聞き、タンデムしているトンボがハート形になる理由を知りました。

当日の様子を紹介します。



ショウジョウトンボ雌



ミソハギ



オオイトトンボの交尾



ハンゲショウ



コシアキトンボ